

TOKYO地域資源等を活用したイノベーション創出事業 令和7年度支援対象事業決定！

東京都と公益財団法人東京都中小企業振興公社は、東京ならではの多様な「地域資源」を活用した新製品・新サービスの開発・改良、あるいは東京の都市課題を解決するための新製品・新サービス開発・改良に取り組む中小企業者等を支援する「TOKYO地域資源等を活用したイノベーション創出事業」を実施しています。

このたび、支援対象として9事業を選定しましたので、お知らせします。

今後、最長2年にわたり、新製品・新サービスの開発又は改良に要する経費助成のほか、実施期間中の進捗管理や事業完了後の販路開拓支援等のハンズオン支援を行います。

【支援対象事業】

9事業（別紙のとおり）

【支援内容】

1 経費助成

対 象 事 業	○ 地域資源を活用 した、新製品・新サービスの開発・改良事業 ○ 東京の都市課題を解決 するための新製品・新サービスの開発・改良事業
対 象 経 費	開発・改良に要する経費の一部（直接人件費が含まれます）
助成限度額	1,500万円 （助成対象経費の 1／2 以内） ※「都市課題」のうち、 環境・エネルギー分野の場合は2／3以内
助成対象期間	令和7年11月1日から最長2年
助成対象者	都内に本店又は支店がある中小企業者（会社・個人事業者）、中小企業団体等、一般財団法人・一般社団法人・特定非営利活動法人

2 ハンズオン支援

地域応援アドバイザーが、助成事業の進捗管理をサポートするほか、事業完了後の販路開拓を見据えたPR動画作成等、きめ細かく伴走支援します。

事業の詳細は、公社ホームページをご覧ください。

公社HP：<https://www.tokyo-kosha.or.jp/support/josei/jigyo/chiiki.html>



問い合わせ先

【制度全般に関すること】

東京都産業労働局商工部地域産業振興課

電話：03-5320-4755

【助成金に関すること】

(公財)東京都中小企業振興公社助成課

電話：03-3251-7894

【ハンズオン支援に関すること】

(公財)東京都中小企業振興公社総合支援課

電話：03-3251-7882

本件は、「[2050 東京戦略](#)」を推進する取組です。
戦略13 産業「中小企業を支え、成長を支援」

▲2050 東京戦略
2050東京戦略
～東京 もっとよくなる～



(別紙)

TOKYO 地域資源等を活用したイノベーション創出事業 令和7年度支援対象事業

<地域資源活用事業>

事業者名50音順

事業者名(所在地)	活用する地域資源	申請テーマ	事業概要
株式会社小笠原商店 (三鷹市)	紫草	地域資源を活用した世界レベルの商品づくり	江戸紫草を使用したクラフトビール及び江戸紫草を使用した限定ラベル染色の開発。 三鷹市唯一のクラフトビール醸造所で自家醸造を行い、地域に根ざした商品開発を行うとともに江戸紫草の復活、再生を担う。
KNOTTER 株式会社 (品川区)	多摩産材	多摩産材を活用した家具のプロダクト開発	多摩産スギ・ヒノキを中心とした無垢材と伝統的な木組を活用し、分解・再構成可能な可搬家具を開発

<都市課題解決事業>

事業者名50音順

事業者名(所在地)	都市課題の分野	申請テーマ	事業概要
株式会社 ADHD Friendly (大田区)	子育て・高齢者・障害者等の支援	ADHD紛失防止タグと周辺機器の改良開発	忘れ物防止タグの改良（通信安定、長寿命、小型化）及びタグやスマホの場所を管理する設置型ポータブルデバイス開発
株式会社 Area Japan (港区)	医療・健康	ヘルスケア促進ソリューションシステム開発	自律神経バランス測定、熱中症兆候検知機能、睡眠時無呼吸症候群兆候の検知を可能とした機能を追加し、生活習慣改善アプリケーションにより、生活習慣の改善を可能とするソリューションサービスの開発
株式会社 氣生 (豊島区)	環境・エネルギー	漢方廃材資源循環で健康育む未来の卵	漢方薬局で廃棄される生薬残渣を飼料化し、鶏の健康維持と卵の栄養価向上、環境負荷低減を同時に実現したブランド卵の開発
株式会社 シナスタジア (港区)	まちづくり	点群とクラウドを用いたインフラ管理	3D点群データによる道路インフラの定期点検と、住民からの意見が自動で起票され、その後の対応状況や設計データなども一元管理できる自治体向けのインフラ管理ダッシュボードの開発
Fast Space 株式会社 (町田市)	環境・エネルギー	小型風車用軽量タワーの技術審査	風況が悪く、設置を諦めていた地域でも小型風力発電を可能とするため、自社特許技術である圧力膜複合構造による軽量タワーの開発（実証）
POPCHAT 株式会社 (豊島区)	安全・安心の確保	可搬型バイタル・環境センシング機能の開発	可搬型オールイン Wi-Fi 「Movable ONE」の改良。モバイル型で災害避難所等に臨時設置可能とするとともに、個人の健康（バイタル）データや避難所の環境（WBGT）データの取得を可能とし、エッジサーバが AI 解析できるようにする。
ワイド・リンク株式会社 (立川市)	子育て・高齢者・障害者等の支援	発達障害児向け AI 会話支援アプリ開発事業	発達障害児とその保護者・支援者がそれぞれ活用できる会話支援 AI アプリ「チャッピー君」の開発。特性理解と自己肯定感を促しつつ、保護者向け育児支援、支援者には業務の質と効率の向上を支える、現場発の革新的アプリ。